

「家がいいね」 第42号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2007.11.6

「まっすぐな道でさみしい」

種田山頭火（昭和15年没59歳）の句と写真です。自嘲とメモして書き始めた句に「分け入っても分け入っても青い山」捨てきれない荷物のおもさまへうしろ」ととも



にありました。見通しのきく道だからこそ、独り歩く我が身が寂しいと直訳しても、心にしみます。外来でよく相談される「この先どうなるのか分からないのが不安です」と言う言葉へは、この句を添えたいと思います。踏みしめる足元が確かで、共に歩いてくれる人が居ればそれだけで、さみしさは和らぐのではないのでしょうか。

花の中に宇宙がある？

と言っても、秋桜の呼び名（コスモス）が宇宙も意味しているからという答えです。でも、「神は細部に宿り給う」と言い換えてもいいかも。



「世論」ってホント？

赤福に限らず「いいかげんにしろ」と思う程の報道ラッシュを目にする。過ちを人格否定にまで拡大し「罪を憎むより人を憎む」風潮は恐ろしい。以前はゴシップ週刊誌の特徴だった根拠の薄い「〇〇か？！」が、TVや新聞の見出しにも登場し、マスコミの誘導やあおりは露骨になった。更にコメントーターと称する人達に情動的な発言をさせる。支持率などのアンケートも調査方法より結果としての数字が客観的だと一人歩きさせる。各社同じような取材が安全との一斉報道をメディアスクラムと言うが、これで潰される相手に権力や財力があれば反撃も出来よう。力なき庶民には原状回復の機会が望めない社会になりつつある。

「最期まで自宅」の懇談会と準備予定
自主上映会＋懇談会の大枠が決まりました。

日時 平成20年1月27日(日)

伊勢市生涯学習センター『いせトピア』ホール

上映会「終わりよければすべてよし」

第1回 14時～16時10分

第2回 18時～20時10分

在宅ケア懇談会「地域で最期まで暮らすために」

第1回 16時10分～17時

第2回 20時10分～21時

このための実行委員会

11月22日(木) 19時～20時

いせトピア2階 第3学習室 で開きます

映画を見て「自分達は？」と市民レベルでの模索をしませんか。その準備運営から、あなたに出来る形で、個人としての参加をお待ちします。

インフルエンザ予防接種をしています

暑すぎた秋も過ぎ、急な温度変化で風邪が流行っています。インフルエンザは流行の中でもチャンピオン級の強さがあり、昨年大丈夫だったと言いう思い込みは通りません。高齢（この場合65歳以上）の方には自治体助成もありますので、予防接種をお勧めします。

少し早いですが、年末年始のお休みは

12月28日(金) までは平常どおり

29日(土) ～ 1月3日(木) 休診

新年1月4日(金) からは平常どおり



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805

三重県伊勢市御薊町高向 927

電話 0596-20-8104

ファクス 0596-20-8105

mail homecare@kr.tcp-ip.or.jp

<http://www.tcp-ip.or.jp/~takuro>